

## 小規模校特認校 给良市立西浦小学校

# 「花とポエムと少年消防クラブ」 にしっ





学校だより 令和7年11月



#### 読書の秋を…く秋の校内読書月間;11/4~28》

校長 久木崎 晃誠

朝晩がだんだんと肌寒くなり、秋が深まってきたなあと感じさせられます。西浦に赴任して半年以上が過ぎましたが、校庭に猿が出没したり、山栗が落ちていたり…と、様々な秋を目にしました。 十五夜の行事や稲刈りもあって、秋の行事も充実していますd(^-^)ネ!

10月6日(月)3校時には「しきなみ短歌会」の6名の方々を講師にお迎えし、短歌の作り方等を教えていただきました。子供たちは、毎月の俳句作りとは少し勝手が違うのに戸惑いながらも、いつもの経験を生かして、けっこうスムーズに書いている様子が見られました。

さて,講師の方々がお帰りになる際,「子供さんたちは,自分の気持ちをしっかりと表すことができますね。俳句作りをしているからでしょうかね。」とのお言葉をいたただいて,嬉しく感じるとともに,一昨年珍しく「読書」した内容を思い出しました。

小4国語の教科書に「ごんぎつね」と「一つの花」という物語教材がある。

ある学校の「ごんぎつね」の授業参観で、先生が「兵十のお母さんが亡くなった家で、女の人たちが鍋で何かを煮ている…とあるが、何をしているのか。」と質問した。子供たちはグループに分かれて話合いをして意見をまとめた後、「昔は火葬とかなかったから、亡くなったお母さんを鍋で煮て溶かしている。」「死体はばい菌とかついているから、消毒してきれいにしている。」…etc、と発表した。

また、「一つの花」の授業参観では、物語のクライマックスで「戦争に行くお父さんは、どんな思いを込めてゆみ子に一つの花をわたしたのか。」と尋ねられ、「わがままを言って、お母さんを困らせるゆみ子に罰としてゴミ箱の横に咲いていた汚い花を無理矢理食べさせようとした。」「うちは貧乏だから、この花を育てていっぱいにして、お金をたくさんかせいでほしい。」…etc.と答えた。 〈引用;「ルポ誰が国語力を殺すのか」石井光太 著 文責;久木崎〉

物語を読まれた方は分かると思いますが、「ごんぎつね」の方は「お葬式の炊き出し」。「一つの花」の方は「自分がいなくなった後のゆみ子を気遣う思い」で、読者の様々な解があるとは思われますが、さすがに上記は…。

なぜ、このようなことになったのでしょうか。

「言葉」に触れる機会が少ないと,意味を正しく理解できず、状況に応じて相手がどのように「言葉」を発したり,受け止めたりするのかを想像する力が不足してしまうこと等が原因ではないかという分析でした。「言葉」は,「対話」を通して広がったり(増えたり),深まったり(一つの語に様々な意味があることを知ったり)するので,家庭での「会話」は特に重要になるそうです。

#### 全国学力·学習状況調査結果

教科	本	校	市	県	全 国
国語	6	o	69 (-9)	67 (-7)	66. 8 (-6. 8)
算数	5	3	61 (-8)	57 (-4)	58.0 (-5.0)
理科	5	3	62 (-9)	60 (-7)	57.   (-4.  )

また、言葉を用いて自分の思いを伝えられることはとても大切なことです。俗に言う「キレる」子供たちの多くが「思いを伝える言葉を知らない」と言われています。本校の多くの子供たちは、自分の思いや気持ち、感じたこと…etc.を表すことができるようなので大丈夫だと思われますが、全国学調の結果からは「国語」の力が十分身に付いているとは言えない状況が見受けられます。

さらに様々な言葉にふれる(インプット)機会を設けることにより,思いを表す(アウトプット)言葉を増やし,相手に対して適切に伝える力が高まっていくと考えます。読書や会話等を通して,心をたくさん耕し,言葉を大切に遣う気持ちや語感,語彙力等を高めていくことが大切です。

「話題がないから…。」という声を耳にすることもありますが、同じテレビ番組や本、音楽等を見たり読んだり聴いたりした内容や感想を話し合うという工夫もできます。学校では「ポエム」を創って親しむ活動や読書への取組等も引き続き充実させながら、国語力の向上に繋げていきます。 秋の夜長…親子で読書しながら、お互いに語り合う機会をもたれてはいかがでしょうか。



#### 第3回俳句·短歌教室

10/6(月), しきなみ短歌会の方々を講師に、1・2年生は俳句、3年生上は短歌づくりを行いました。「短歌は初めて」という子が多く、短歌会の方々の助言を受けながら、真剣に取り組む姿が印象的でした。





#### 十五夜「お月見」の様子

10/6(月),校区十五夜行事が行われました。十五夜についてのお話,天体望遠鏡を用いた月見会,花火打ち上げ等,月の明かりに照らされた校庭で,校区の方々と一緒になり,今年も楽しい夜を過ごすことができました。 きれいな月に加え,なんと土星を観察することもできました。



#### 反射材の取付体験

10/9(木),5·6 年生児童が学校前のガードレールに反射材を取り付ける体験を行いました。夜間に道路を走行してみたところ,とても明るく見やすくなっていました。





#### 稲刈りを行いました

10/10(金),全校稲刈りを実施しました。今年は平日実施となり、短時間での 実施となりましたが、地域の方々が先に刈っていてくださったこともあり、何とか全 て刈ることができました(かけ干しは地域・保護者の方々にお願いしました)。今 年も多くの地域の皆様・保護者の皆様のご協力、ありがとうございました。

#### 第2回学校保健委員会(兼家庭教育学級)を行いました

10/16(木),「いな整骨院」の稲浩平先生をお招きし,学校保健委員会(兼家庭教育学級)を開催しました。「正しい姿勢と呼吸~自宅で簡単!猫背改善ストレッチ~」というテーマで,実技を交えながら分かりやすく楽しい講演をいただきました。 教えていただいたことを家庭や学校で実践し,よりよい姿勢づくりに繋げていってほしいと思うことでした。





### 入賞おめでとう!

【第31回 日本一大楠どんと秋まつり絵画作品】

・最優秀賞 5年 吉元 詩織さん

(応募作品は, II/4(火)~2I(金)まで 蒲生公民館にて展示予定です。)



## <u>12月行事予定</u>



- 1日(月)人権週間(~5日)
- 4日(木) 持久走大会 PTA 全体会・学級 PTA
- 8日(月)第4回俳句教室
- 9日(火)あいあい号
- 10日(水)出初式予行 (加治木グラウンド)
- 13日(土)家庭教育学級講座 「親子マネーセミナー」
- 14日(日)校区鬼火焚き準備
- 21日(日) 門松づくり
- 23日(火) あいあい号
- 24日(水)終業式・大掃除
- 26日(金)仕事納め